

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 現代日本	政治学	堀田 学	1 年次	春

授業のキーワード	選挙、国会、政党
授業の概要	グローバル化や少子高齢社会の中で日本がどのような方向を目指すのか、政治にはこれまで以上の責任があると言えます。この講義では、現代の日本政治を把握し、教養科目としての政治学を理解することを目指します。
期待される学習成果（目標）	1. 日本政治の抱える課題を理解し、新聞記事を読めるようになる。 2. 日本のみならず国際的な視野から日本政治を見ることができる。 3. 政治学の初歩的な知識を会得することができる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	政治とは何か	授業のオリエンテーションと政治学についての説明をします。	第 9 講	選挙	選挙制度、日本の選挙について説明します。
第 2 講	民主政治の起源①	古代の民主政治について説明します。	第 10 講	議会と政党	議会と政党について考えます。
第 3 講	民主政治の起源②	近代の民主政治について説明します。	第 11 講	政策過程	政策過程と官僚・利益集団について説明します。
第 4 講	民主政治の変容①	国民国家と民主政治について考えます。	第 12 講	世論とマスメディア	政治とマスメディアについて考えます。
第 5 講	民主政治の変容②	民主政治についての懐疑について考えます。	第 13 講	グローバル化	グローバル化について TPP や自由貿易などの経済問題も含めながら考えていきます。
第 6 講	福祉と政治①	福祉国家の成立について説明します。	第 14 講	民主政治の現在①	岐路に立つ民主政治について考えます。
第 7 講	福祉と政治②	今後の福祉国家について考えます。	第 15 講	民主政治の現在②	岐路に立つ民主政治について考えます。
第 8 講	民主政治のしくみ	議院内閣制と大統領制について考えます。	定期試験		重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します（記述も含む）。
評価方法	定期試験（100%）で評価します。 定期試験の受験資格として3分の2以上の出席が必要なので出席は毎回取ります。				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
川出良枝・谷口将紀編『政治学』東京大学出版会、2012年			荻部直・宇野重規・中本義彦編『政治学をつかむ』有斐閣、2011年 加茂利男・大西仁・石田徹・伊藤恭彦『現代政治学〔第4版〕』有斐閣、2012年 久米郁男・川出良枝・古城佳子・田中愛治・真淵勝『政治学〔補訂版〕』有斐閣、2011年		